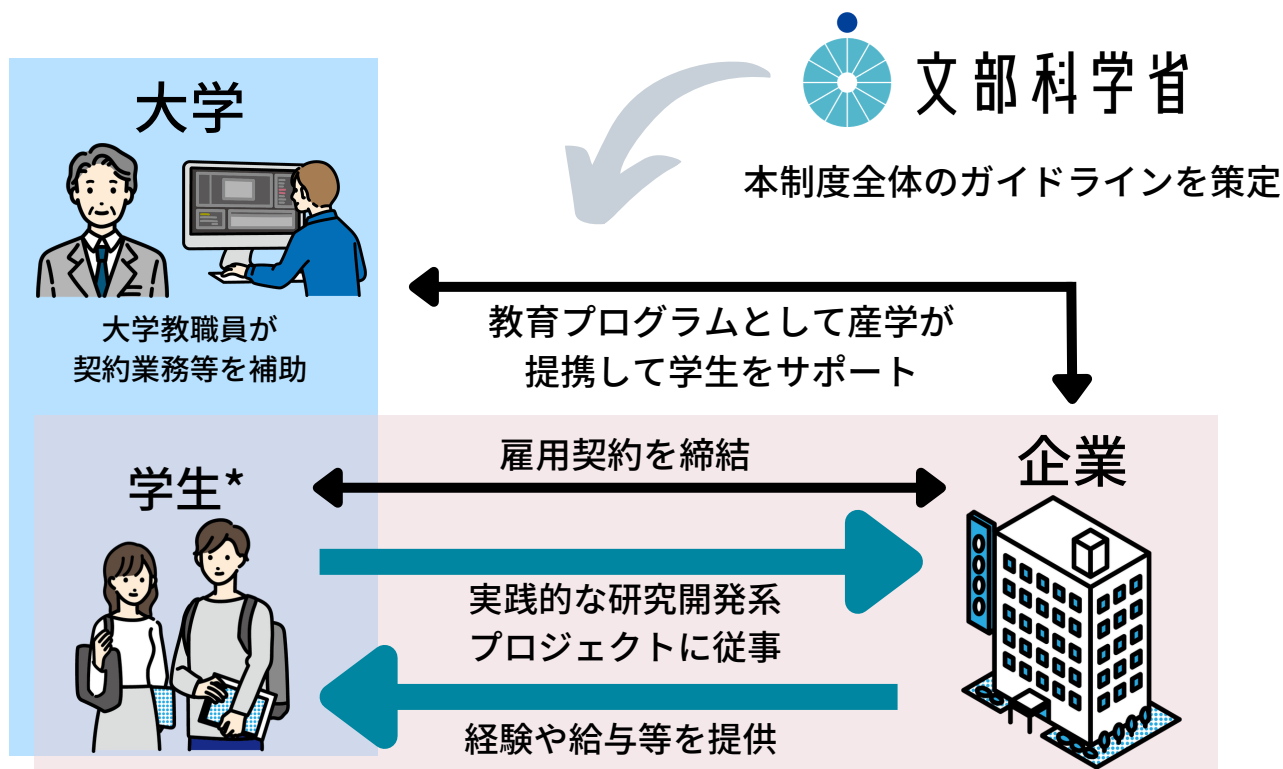


『ジョブ型研究インターンシップ』

とは産業界と大学が協力して実施する
長期・有給・ジョブ型のインターンシップ制度です



*当面の間、博士課程学生を対象とする

制度の特徴

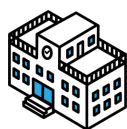
1 長期・有給・ジョブ型のインターンシップ

1ヶ月以上

有給
が前提

ジョブ型
で選考・実施

2 正規の教育課程として実施



契約に関するサポート
単位認定 等



3 インターンシップ評価が採用・就職に活用される



評価書・評価証明書を発行



ジョブ型研究インターンシップ事務局

(マッチング支援機関：株式会社アカリク)

Email : coopj-internship@acaric.co.jp

<https://coopj-intern.com>



参加するメリット

1. 給与と単位認定が得られる

- ・日本学術振興会やその他研究支援金と併用して収入を得ることが可能です。

2. 先端的な研究プロジェクトや実践的な業務を体験できる

- ・学生一企業間で雇用契約を締結することで、秘匿情報の取り扱いや施設・情報の利用権限などを厳密に定めることで社員として業務に関わることができます。

3. 自らの専門性やスキルが産業界でどう役に立つか体感できる

4. チームで仕事を進める実践力を養成できる

インターンシップ募集企業

ジョブ型研究インターンシップ推進協議会の参画企業がインターンシップ募集を行います。

〈参画企業の例〉

アサヒクオリティードイノベーションズ /
エア・リキード・ラボラトリーズ / LSAS Tec /
沖電気工業 / QunaSys / サイバーエージェント AI Lab /
J X 金属 / 塩野義製薬 / ソフトバンク / 第一三共 /
武田薬品工業 / 中外製薬 / 東亜合成 / トヨタ自動車 /
日東紡績 / 日立製作所 / Plug and Play Japan /
三井化学 / 三菱電機 / モールドモデル / 文部科学省
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 ほか

(75社・2026年3月1日時点)

インターンシップ参加学生の声



- ・専攻とは異なる分野の研究業務を体験できたことに加え、今までにない観点から自分を知るいい機会になったと思っています
- ・想定以上に裁量を持って働くことができ、チームの一員として迎え入れていただいた

- ・視野が広がり、大学での研究テーマの発展のさせ方など、参加前よりも柔軟な考え方が出来るようになった
- ・研究知識や技術を高めると同時に、企業内で働くとはどういうことかを体感できた



インターンシップ参加の流れ

インターンシップ情報の閲覧・応募は専用システムで行われます。登録用URLについて、ご所属の大学院の本インターンシップ担当窓口へお問い合わせください。

システム登録

協議会参画大学に周知済の専用システムURLより必要な情報を利用登録します。毎月初めに事務局により開催される説明会にもご参加ください。

応募・選考

掲載されているジョブディスクリプションを参考に応募するインターンシップをご検討ください。応募時には指導教員や科目教員との相談が必要です。

参加準備

マッチングした企業と各種契約書を締結します。契約書は大学の担当者と共にご確認ください。企業から事前の研修資料などが提供されます。

インターン参加

終了後

インターンの評価として、評価書・評価証明書を企業から受け取ります。学内の単位認定にあたり成果報告等が必要になることもあります。

